

「ひろのっこフェスティバル」ご参加ありがとうございました！

12月1日に開催した“ひろのっこフェスティバル”へのご参加ありがとうございました。

幼稚園では、子ども達が**経験したことや興味関心をもったこと**をもとに、**友達と相談したりイメージを膨らませたりして遊びを展開していく**という考えのもと、取り組みを進めています。子ども達の園生活を、歌や楽器遊び、ごっこ遊びや作ったり描いたりしている作品などを通して、「**幼稚園の日常の遊びや生活**」を感じ、そして、楽しんでいただけましたでしょうか？

この日の子ども達の目標は、「自分たちも楽しみたいし、来てくださるみんながニコニコで楽しいフェスティバルにしたい」でしたが、お家の皆さんや来賓の方々にもたくさんの手拍子や拍手をいただき、一緒に遊んで楽しんでくださったことが嬉しく大満足の子ども達でした。

自分達の目標が達成できたことを友達と「今日のめちゃくちゃ楽しい なかよし動物園は大成功！」と喜び合い、また一つ**大きな自信を育むこと**が出来ました。

めちゃくちゃ楽しい なかよし動物園に行こう！



いざ、広野太鼓！



秋の音がいっぱい！



大好きな すうじの歌



皆で合奏、楽しかったね！



ばらぐみバスは超満員！

めちゃくちゃ楽しい
なかよし動物園！
パレードが始まるよ！



共に育つ ～自分を、他者を、肯定できる子どもを育てたい～

ひろのっこフェスティバルで感じた「共に育つ子ども達の姿と成長」

金子みすゞの代表作の一つ『みんなちがって みんないい』には、たくさんのメッセージがうたわれています。「あなたはあなたでいい」人間を含めて地球上の全ては、違うから生まれることが出来、違うからそれぞれが存在することができる。「誰もが生まれただけで百点満点」ということです。

幼児期は、まず十分に自己を発揮し、自分が自分であることを認めてもらい、様々なことに自分から向かっていく意欲や自信を育むこと、友達と一緒に遊びや生活をする中で、互いに思いを伝え合い、思いを聞いてもらえたり我慢したりしながら一緒に過ごすことが大切です。子ども達は、日々の生活の中で**友達の良さを認め合い、「自分が自分でよい」ということに気付いたり「成長した自分」に自信をもち「自己肯定感」を高めていったり**します。

自分を肯定でき、自分を愛し、大切にすることが出来れば、他人や相手をもまた大切にすることが出来ると言えます。

今後とも、家庭と園とが連携しながら、子ども達の豊かな心を育てていきたいと思えます。

たくさんのご感想をお寄せいただきありがとうございました！

とても上手だったよ。
楽しいコンサートをありがとう！

ぴかぴかスマイルに励まされ感動しました！

楽しかったよ！
ありがとう！

太鼓かっこよかったよ！
手作り楽器も素敵だったよ！

校長先生からも…
私も笑顔いっぱいになりました！

大きい組から4歳児への伝承

「大きい組さんかっこいいな～」と憧れの眼差しで大きい組の広野太鼓や色々な楽器を覗いていたばら組の子ども達。「やってみたい！」「教えてほしい！」の気持ちが膨らんで、遂にお願いに行くことにしました。



片手ずつトントンって叩くよ。一緒にやってみよう
(手を添えて)

お願いされた大きい組の子ども達は、「いいよ、教えてあげる」と自信たっぷりで答えます。そして、今年も、大きい組から小さい組へと受け継がれていきます。



「トントン・・・」の次に立つんだよ
(分かりやすく伝えていきます)



真似っこして、みんなでやってみよう！
(見る・見られる・伝える・伝わる)

閉園セレモニー “ありがとう 広野幼稚園”

広野幼稚園が3月末に閉園になるにあたり、3月1日(金)午前中に閉園式を行います。前半は、閉園式式典、後半は、お別れ会を予定しています。保護者の皆様もご参加をお願いします。

